

# 幕別町から元気いっぱい!

第106号

令和6年10月15日(火)

北海道中札内高等養護学校幕別分校 校長室より

## 宿泊研修がんばりました!

幕別分校の1年生の宿泊研修が終わりました。今年の1年生の実態を踏まえ、ねらいや目標を検討し、昨年より一泊少なくした形での計画を立て実行しました。これまで十分経験したことのない活動もチャレンジした1年生。仲間のがんばりに励まされながら経験を重ねることができたようでした。友達との交流、時間を意識した集団行動、お風呂や食事などの生活体験など、一つ一つが大切な経験でした。



## 後期始業式 また気持ちを新たに!

3学年が5週間の前提実習を終え、学校に戻ってきました。

5週間という長い期間、学校とはちがう場所で、友達とも離れて仕事をするという経験は、大変な苦労があったことでしょう。

その成果と課題について報告する「前提実習報告会」が行われました。この報告会には、後輩である1・2学年も出席。自分たちが将来3年生になった時に・・・というイメージをもちながら真剣に話を聞く後輩たちでした。一生懸命メモを取りながら聞き、「これから私たちが前提実習を迎えるに当たり、どんなことを頑張れば良いですか」など素晴らしい質問が出ました。



## 教育相談に訪れる中学生たち

夏から秋、そして冬のあいだ、どの特別支援学校の高等部も「教育相談」の受け入れを行っています。

幕別分校にもたくさんの中学生と保護者、担任の先生がやってきます。

特別支援学校は、学校によって学習の内容が異なりますし、部活動などの取り組み方も異なります。そのため、1校だけではなく複数の学校を見て「ここに通いたいな」と思う学校を自分で選べるようにしてほしいと思っています。

普通高校と特別支援学校では、教育課程という教育のプログラムが大きく異なるため、学校を選ぶ際には、選ぶまでの間に慎重に話し合っておくことも大事なのです。高校生を終えた後の自分の将来についても「こうなりたいな」という思いをもつことがとても大切です。もう少しの間教育相談の期間が続きます。中学生のみなさんが学校を見に来てくれるのを待っています!

